

ひがし

No. 297

60 / 9 / 20

広報

しらかわ

人口の動き

— 8 月末住民登録人口から —

世帯数	9 3 3 世帯
人 口	3,610人
転 入	13人
転 出	11人
出 生	5人
死 亡	4人

先月と比較して3人増

昨年同月と比較して36人減

■発行 東白川村

■編集 東白川村総務課

■〒 509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土548番地

■☎<057478> 3 1 1 1 ・内線 3 4 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷有限会社



実りの秋です。丹念に育てられた稲穂は
どこも黄金色に輝いています。

今年も、豊作が期待されます。

—— 越原日向地内 ——

— おもな内容 —

☐ 昭和59年度

村の台所を公表…P 2~4

☐ 国勢調査にご協力を……P 5

☐ 村の行政改革大綱

定まる…P 6~7

☐ ますます元気です……P 8

☐ スポーツの話題……P 9

☐ お知らせ……P 10

☐ 言葉の履歴書……P 11

☐ 暮らしのカレンダー……P 12

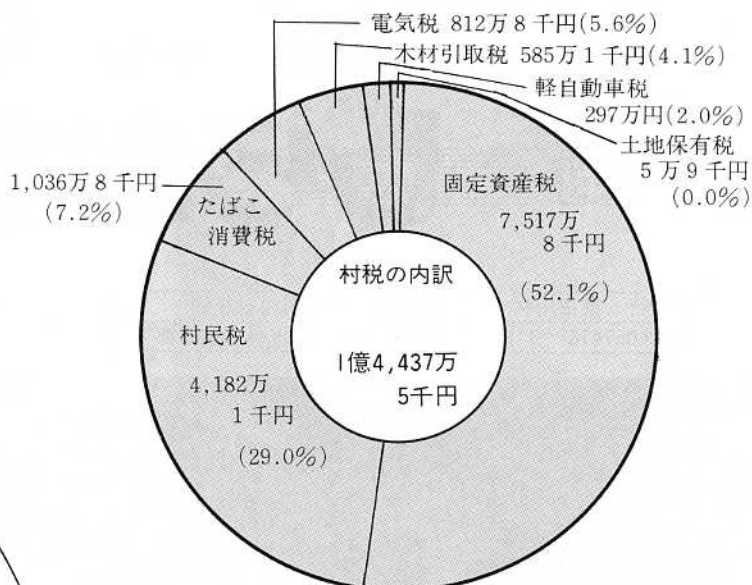
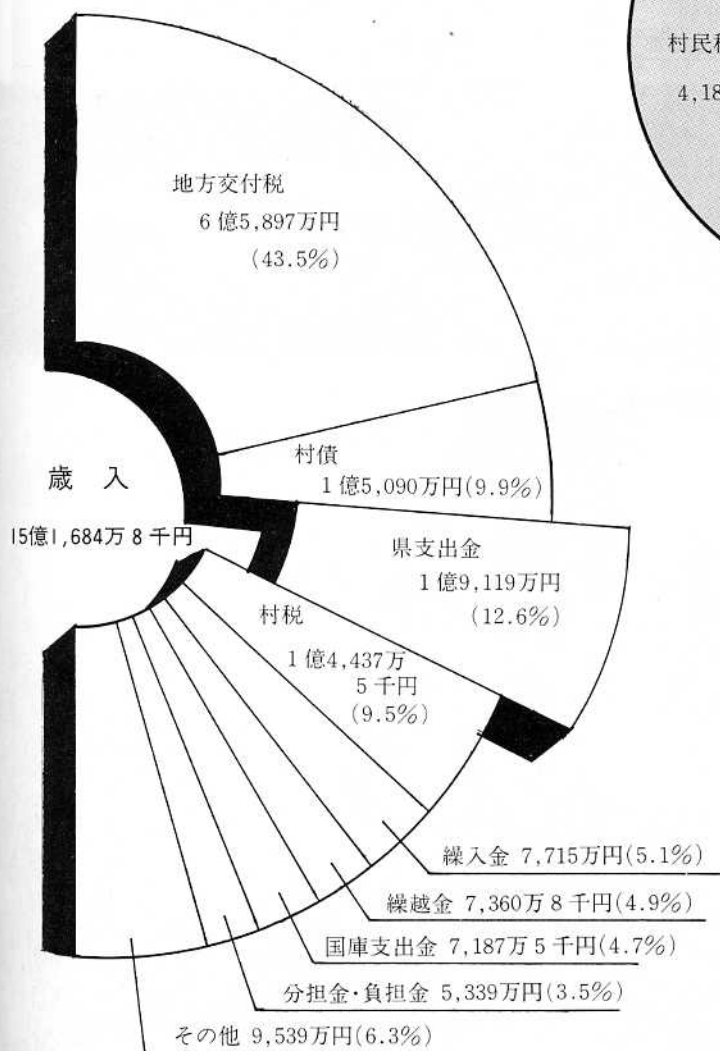
☐ ふるさとの民具②……P 13

☐ カメラの目……P 14

☐ けいじ板はP 8~9の下欄

う使われた……

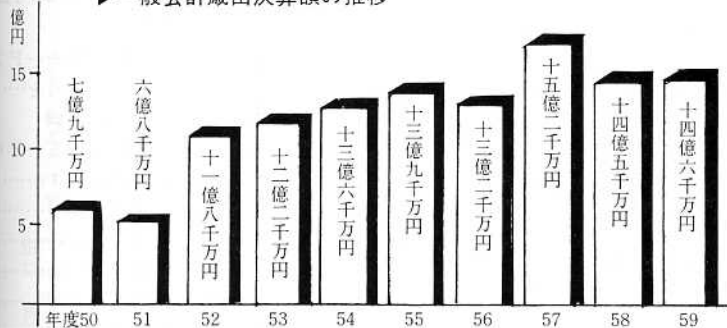
6千万円



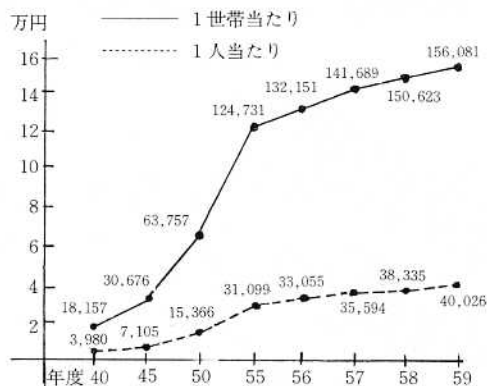
昭和59年度、村の一般会計と国民健康保険・国保病院など特別会計の予算執行状況（決算見込額）がまとまりました。

一般会計は、歳入15億1,684万8千円に対し歳出14億6,186万8千円で、歳入・歳出差引5,498万円の黒字となり翌年度へ繰越すことになりました。収支の状況を前年の58年度と比較しますと、歳入で0.5%の減、歳出で0.8%増となりました。この主な理由は歳入で神土保育園建設が58年度に完成したため国庫支出金などが大幅な減。また歳出では、中学校校舎等改修費、農村モデル事業、下野林道開設などが新しく加わり大きな伸びとなっています。なお、この決算報告は定例村議会で承認を受けてのことになっています。

▶一般会計歳出決算額の推移

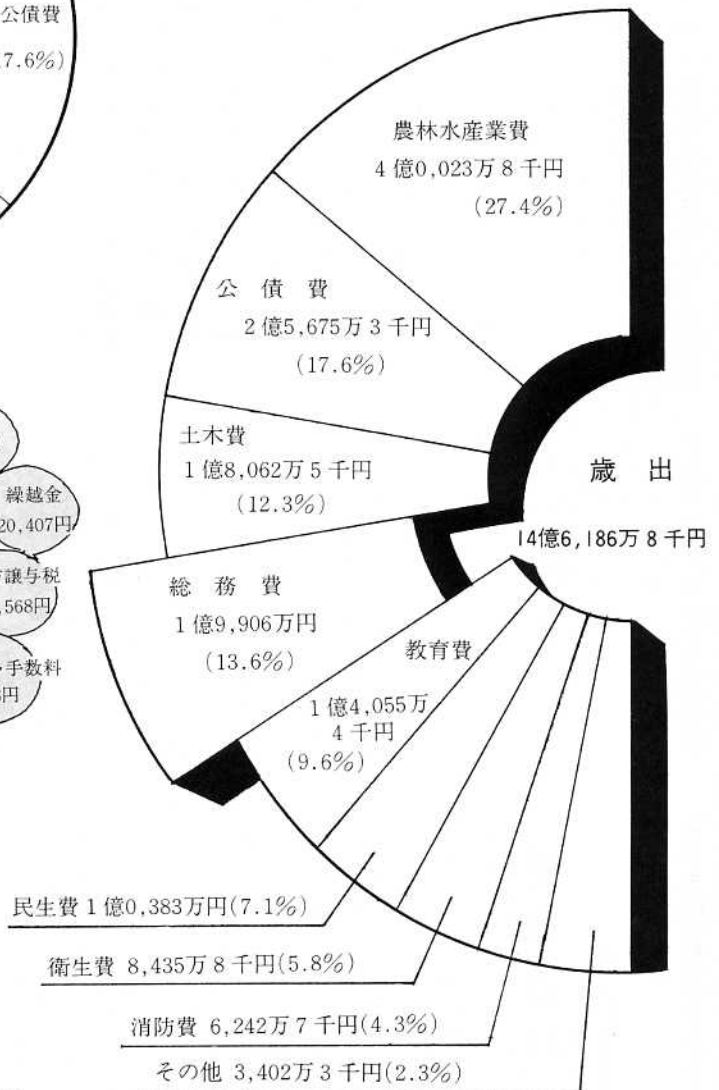
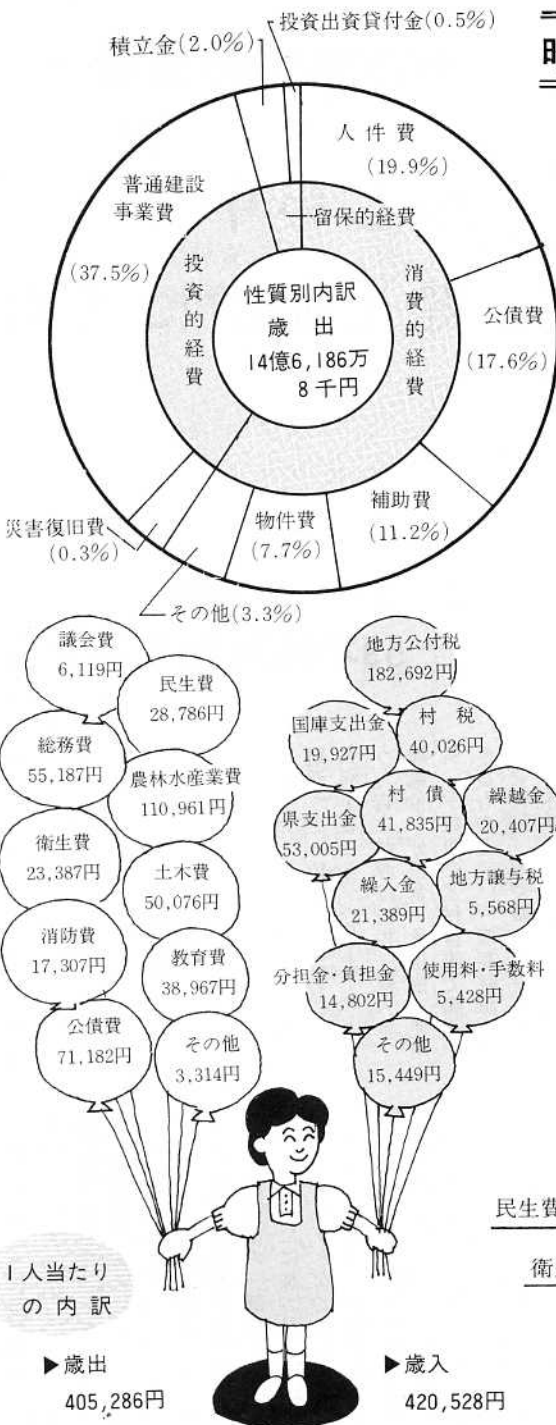


▶村税の負担状況



昭和59年度 村の台所を公表

一般会計 14億



特 別 会 計				
国民健康保険	東白川村国保病院	老人保健	有線放送電話	分収造林
▶収入額 2億7,905万4千円	▶収入額 2億4,876万6千円	▶収入額 1億7,206万5千円	▶収入額 2,071万3千円	▶収入額 74万3千円
▶支出額 2億4,188万3千円	▶支出額 2億6,230万2千円	▶支出額 1億6,993万3千円	▶支出額 2,010万4千円	▶支出額 74万3千円

財政事情の公表

厳しい中で 健全運営に努力

2～3ページの説明……

59年度決算見込から

一般会計

財政規模は
50年度の約2倍

この公表は、村の財政事情を皆さんに広く知っていただき、村政に対するご理解とご協力を願うため毎年行っているものです。今回は、昭和五十九年度の決算見込みのあらましを取り上げましたが、本年度も相変わらず厳しい財政運営となりましたが皆さんの協力により計画どおりの事業を遂行することができました。これらの資料を基に村の財政がどのようになっているか、今後どのように運営していったらよいか、よく考え、いつそうのご理解とご協力をお願いします。

された昭和五十九年度を一〇〇とした場合十年後の五十九年度では、約二倍の決算額となっています。

村の財政規模（一般家庭では年間総収入と総支出）は年々大きくなり、村民センターが建設

この主な理由は、一般会計歳出決算額の推移で見られるように五十二年度から五十五年度の統合小学校建設と五十七年度か

らスタートしたほ場整備事業が実施されたことによるもので、大幅な伸びを示しています。

入
歳
村で賄う
財源は27%

歳入は、大きく分けて「自主財源」と「依存財源」の二つに大別することが出来ます。このうち自主財源は村税、繰入金、繰越金、分担金・負担金、使用料・手数料など村自体で調達できるものをいい、依存財源は地方交付税、国や県支出金、村債など外部からの収入をいいます。したがって歳入に占める自主財源の比率が高いほどよいわけですが、本年度は村税が九・五％、その他と合わせても約二十七％で、一応の目安である三割自治よりやや低い水準にあり、相変らず苦しい台所といえます。しかし、類似する他町村の自主財源比率は二二・一％であることから、全国平均を少し上回っています。

出
歳
0.8%の伸び

五十九年度の歳出決算額は、前年度より千八百八十八万二千円

（前年対比〇・八％）増加しました。この主な理由は、五十八年度に神土保育園建設が完了したため民生費が大幅に減少したものの、農林水産業費で農村モデル事業、下野林道開設。また教育費で中学校校舎等改修費。公債費では村債の一部繰り上げ償還などが新たに加ったことにより大きな伸びとなったものです。歳出を性質別に分析することは、財政運営の健全性を見るために必要なことです。この中で「消費的経費」は一般家庭では生活費にあたり、「投資的経費」は家の新増築や自動車の購入、「留保的経費」は貯金などに当たります。したがって、村の財政も「消費的経費」の割合が高いほど財政にゆとりがないわけで、五十九年度決算では五九・七％、同規模町村の五四・二％よりやや高くなっています。

また、村の借入金に対する償還金である公債費の割合も一七・六％で、同規模町村の二二・四％に比べ高くなっており、今後の財政運営に与える影響は大きいといえます。

特別会計

国民健康保険

本年度決算では、三千七百十七万一千円の剰余金が出ました

が、前年度からの剰余金を引きますと単年度収支では七百二十八万六千円の黒字となりました。この理由としては、歳出で老人保健拠出金が大幅に伸びましたが、基金積立の減と歳入で保険料、一般会計繰入金が増、さらに退職者医療に係る療養給付費交付金の新設などがあげられます。

東白川村国保病院

常勤医師二人を中心に、県立下呂病院の診療業務の援助を得、緊急時の患者に対する診療体制の確立に務めました。

患者数は前年度に比較して入院患者延数四百四十三人減、外来患者延数千四百六十一人増という結果でした。

しかし、薬価の改正と診療報酬の一部が改正されたことにより、投薬収入が六〇％を占める当病院としては、全体で一〇・五％の低下となり、決算額において、五千百十四万三千円の欠損となり、うち三千七百六十万七千円は一般会計から負担助成を受けたことにより、差引千三百五十三万七千円が純欠損金となりました。

この主な要因は、薬価の引き下げ（平均一六・五％）による減収が大きいものです。



国勢調査

十月一日全国いっせいに 国や県・村づくりに役立つ調査結果

十月一日には、全国いっせいに「昭和六十年国勢調査」が行われます。国勢調査は大正九年に第一回の調査が実施されて以来五年ごとに行われ今回は十四回目になります。この調査は法律に基づいて国が行う調査で、全国はもちろん都道府県・市町村など各地域ごとの人口の大きさと男女・年齢・職業・通勤通学状況、世帯の数と家族構成や住居の状況などを明らかにしようとするものです。

調査の結果は国の政治や行政の資料として使われるだけでなく、県や市町村の地域社会に直結した行政にも使用され、学校や病院の建設・社会福祉対策・地域整備計画などのほか、議員定数の決定や国が地方公共団体に交付する地方交付税の額の算定などにも用いられます。

■調査票の配布と取り集め

国勢調査は、十月一日現在国内に住んでいるすべての人を調査することになっています。このため九月下旬から調査員が一般の家庭はもちろん、下宿や間借りをしているかたがたにも調査票を配り記入をお願いすることになっています。

記入いただいた調査票は十月一日から五日ごろまでに調査員が取り集めに伺いますのでお渡しください。

■調査票の記入について

調査票に記入していただくのはそれぞれのお宅にふだん住んでいるかた全員です。特に次のような人も調査の対象となりますので、調査漏れにならないようご注意ください。

- 旅行などで一時留守にしている人。
- 二カ月以上にわたって長期滞在している人。
- 生まれたばかりの赤ちゃん。
- 下宿や間借りをしている人。
- 住み込みで働いている人。

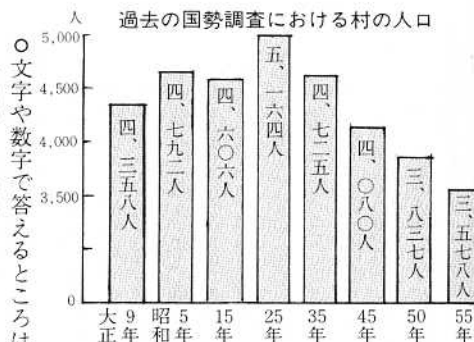
また、記入にあたっては調査票といっしょにお配りする「国勢調査についてのお願い」に詳しく説明してありますのでよくお読みください。

調査票は集計を早め、結果が一日でも早く利用できるよう、光学式マーク読取装置」という機械に直接かかりますので取り扱いや記入については次の点に注意してください。

- 汚したり、折ったり、丸めたり、破いたりしないでください。
- かならず黒鉛筆で記入してください。

●答えをマークで記入する箇所は枠内に太く、濃く「☐」のようにはっきりと横線を記入してください。

過去の国勢調査における村の人口



○文字や数字で答えるところは枠内からはみ出さないように記入してください。

■秘密はしっかり守られます。

国勢調査では個人や世帯についていろいろ立入ったことを調査しますが、記入いただいた事項は統計を作る以外に使用することは決してありません。また調査員をはじめ調査関係者は、統計法という法律によって調査票の内容を他に洩らしたりすることを固く禁じられていますので、個人や家庭の秘密はしっかりと守られます。安心してありのままを記入してください。

この調査についての疑問、お問い合わせなどについては、調査員または役場総務課企画財政係（有線二一八五）におたずねください。



わたしたち調査員がお伺いします

昭和60年国勢調査
調査区別調査員

一	西洞	今井	明德	十三	曲坂	今井	章
二	中谷	村雲	義英	十四	日向	今井	清高
三	加舎	樋口	章久	十五	陰地上	伊藤	保夫
四	平下	安江	永子	十六	榑山	笹俣	雅一
五	平上	安江	満久	十七	黒淵	山田	久陸
六	平中	安江	任弘	十八	大明神上	安江	裕尚
七	大平	古田	伸幸	十九	大明神下	桂川	憲生
八	柏口	栗本	重秋	二十	下親田	渡辺	昭彦
九	宮代	今井	建夫	二十一	上親田	安江	誠
十	大沢	小池	穀	二十二	陰地下	松岡	安幸
十一	下野	今井	英樹	二十三	中通	安江	修治
十二	久須見	古田	茂樹	二十四	神付	安江	宏

行政も「シェイプ・アップ」

村の将来像

見すえた行革へ

村の行政改革大綱定まる

社会情勢の変化に対応して、行政もぜい肉のない引き締った「簡素合理化」で、よりよい村づくりを進めていかなければなりません。現在、行政改革（行革）の推進は、国、県、そして市町村において特に緊急を要した対応が望まれているものの一つです。そこで本村においても、多様化、複雑化する行政需要に対応し、簡素で効率的な村政の実現を推進するために「東白川村行政改革大綱」を策定しました。この行政改革に皆さんのご理解とご協力をお願いします。

行革のあらまし

一九八〇年代の臨調路線による行政改革は五年目を迎え、とりわけ本年は「地方行革の年」といわれています。昨年の十二月、閣議決定で地方における行政改革推進の計画を策定するよう指導が行われました。

そこで本村でも、これに対し現状をふまえ、将来を見すえた行政改革を実行するよう、村長を本部長とする行政改革推進本部（庁内組織）を設置し、全体の改革案を検討してきました。

村の行革が今回急ピッチで進められることになった背景には、国からの強い要請が全国の自治体に向けてあったためです。東白川村行政改革推進委員会の設置条例も、すでに六月の議会で可決されており、この八月二十六日には第一回行革推進委員

会が開かれました。

この行革推進委員会は、議会の代表や学識経験者十人で組織されるもので、村長から委嘱を受けての審議となり、委員会では事務事業の見直しに始まり、組織機構の簡素合理化、職員の給与の適正化、定員管理の適正化、さらには民間委託やOA化にいたるまで改革案について慎重に審議いただきました。

単なる見直しでなく 村政の目標に添って

「行革」の持つ意義は、単なる組織や事務の見直しだけではありません。将来にむけて、個性ある豊かな村づくりを進めていくため、活動しやすいような体制を整えていくことに本来の意



事務能率の向上を図るためOA器械の導入が望まれています

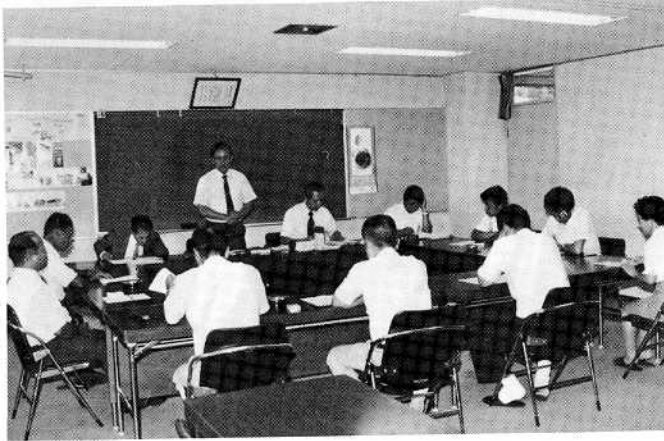
義があります。

定員削減だけにとらわれず、村全体をよくしていくためには何が必要か、村政が何を目標としていくのか、村が行ってきた事業の効果をふまえての合理化とは……と慎重な審議を経て策定されました。

例えば、事務事業の見直しとは、補助金などについて洗い直しを行うことで、目的や効果などを十分考えたうえで、整理合理化を図るということです。

また、行政事務の民間委託とOA化（オフィス・オートメーション化）とは、コンピュータの導入など積極的に取り入れ、最少の経費で最大の効果が発揮できるような体制づくりが盛り込まれています。

議会の代表や住民の代表が慎重に審議された
行革推進委員会＝村民センターで



東白川村行政改革大綱

1 基本方針

一、東白川村を取り巻く厳しい行政環境のなかで、多様化し複雑化する行政需要に対応しつつ、生活環境・生産基盤の整備による地域社会の活性化及び住民福祉の増進を進めるため、引き続き行政改革を強力に推進する。

2 当面の措置

一、事務事業の見直し

- 窓口手数料、村有住宅、公共物等の使用等について、必要に応じて改定、見直しを行う。
- 各種の補助金等について、全面的な洗い直しを行い、住民ニーズ緊要性経済効果等を考慮し、補助目的及びその効果を考察して廃止、統合メニュー化、終期の設定等の措置を

講ずる見直しと交付手続きの簡素化などの整理合理化を行う。

○ 国、県の補助金についても、その必要性、効果等を考慮して補助制度を選択する。

二、組織・機構の簡素合理化

○ 今までに

- ・ 東白川村助役を置かない条例（昭和五十四年七月議決）
- ・ 東白川村自然保護員二人削減（昭和六十年三月）
- ・ 企画広報課を総務課に統合（昭和五十五年三月）

等の組織・機構の簡素合理化を実施してきたが、更に住民のニーズに対応できる執行体制にするために、職員の適正配置を行い業務の能率向上を図るために庁内組織の四課一室十係を再編制する。また、出先機関の統合を図る。

○ 委員会関係

村民センター運営委員会委員 五人削減（現行十人）

三、給与の適正化

○ 職員給与のラスパイレース指数は昭和五十九年度において八六・八と県下でも最も低いレベルにあるが、一般財源を圧迫しないよう、また職員の士気低下をささないよう適正レベルを引き続き保存する。

○ 昭和五十五年、東白川村職員の退職手当の特例に関する条例を廃止している。

四、定員管理の適正化

○ 定員削減目標を五％とし、一般行政部門においては原則として退職者の不補充を実施する。

昭和五十九年四月一日現在
条約定数

一般行政部門 73人
公営企業部門（病院） 21人
計 94人

○ 削減計画（昭和六十年年度）
昭和六十四年度
一般行政部門 4人
（削減率五・六％）
公営企業部門（病院） 0人
（削減率0・0％）

病院の削減率0％は、老朽化した二十八床の入院棟を昭和六十一年度（予定）三十床の病棟に建替えるが、職員の増員を抑制し現行人員で対応する。

研修の実施等職員の能力開発に努め提案制度等を通じて職員の経営的感覚及び創造的能力を活用するとともに住民のニーズに応えた行政組織事務事業の効率化のため適材適所の配置、人事管理の適正化を図り、公務能率の向上と少数精鋭主義の徹底を図る。

五、民間委託・OA化等事務改革の推進

○ 建設関係の測量設計については、現行よりも更に林業公社及び建設技術センターへの委託割合を高める。また現在、固定資産税、住民税、軽自動車税、有線放送電話使用料、国民年金、国民健康保険、選挙、住民登録等を情報センターに委託をしている。

○ OA化については、現在三台のワードプロセッサをフル使用しており、さらに統計、財務会計、公債台帳、農家台帳、建設事業の設計書、予算書の作成及び一般事務の処理等について効率の向上と合理化を図るためにパーソナルコンピュータを導入する。

六、公共施設の設置及び管理運営の合理化

○ 東白川村研修集会施設等設置条例により、村内六か所の公共集会施設を施設所在地の代表者に管理委託を行って

いる。

七、地方議会の合理化

○ 東白川村議会の議員減少条例を昭和五十五年三月議決、定員十六人を十二人に削減。

九月十五日は敬老の日、この日を中心に十五日から二十一日まで老人福祉週間として、永い間社会に寄与された老人を敬愛し、長寿を祝い、老後の健康を守ろうと、全国各地で運動や行事が繰り広げられました。

村でも村長が、九十五歳以上のお年寄り（栃山・松岡きのさん）と、数えて八十八歳になられたかたがた十二人を訪問し、記念品を贈り、長寿を祝福するとともに今までのご苦勞をねぎらいました。



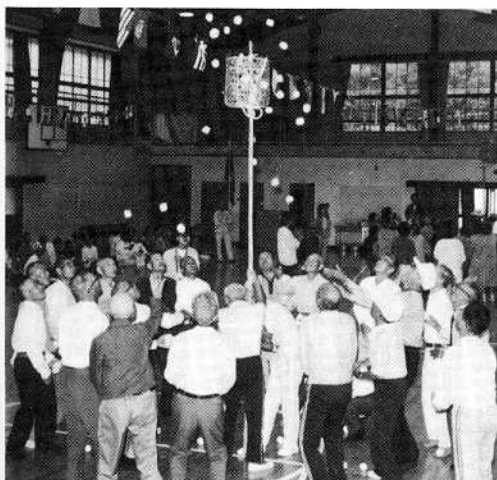
70歳以上は 493人 ますます元気です

活発な老人クラブ の活動

ところで、世界一の長寿国はスイスとされていましたが、世界保健機関（WHO）が発表した統計報告によれば、日本は世界一の長寿国になったとされています。

村でも現在、七十歳以上の人は四百九十三人で昨年と比べて十一人増え、全人口の一三・六%を占めています。

皆さんの元気なことはご承知のとおりですが、特に老人クラブの活動が活発なことは、喜ばしいことです。奉仕作業、講師を招いての研修会、苗圃の経営、そしてゲートボールなど幅広い活動ぶりです。



また、慰安旅行も年二、三回は計画され「二泊三日バスの旅」と聞けば若い人も二の足を踏むほどの「老人パワー」ぶりです。皆さんは、老人クラブで発行している機関紙「白寿」をご存じですか。第十七号が年内に発行予定ですが、この機関紙の発行一つを取り上げても、若い人も見習うべき何かがあります。こうした活動を、生きがいをつつまでも持ち続けてほしいものです。

十一回目を迎えた 老人まつり

敬老の日の九月十五日には、第十一回老人まつりが東白川中学校体育館で開かれ、村内七つの老人クラブから約三百人が集まりました。

「明るい村づくりに協力しよう」「健康づくりを推進しよう」をスローガンに綱引き、玉入れ、パンくい競争など軽いスポーツを通して、お互いの親ほくをはかりました。

今年は、当日の昼食の弁当は村の食生活改善推進協議会員が、また、競技の案内や進行の手伝いを青年団女子活動部が、それぞれボランティアとして奉仕活動をいただき、温かい心づかいで、なごやかな一日でした。

けいじはん



誕生おめでとう
ございます

■戸籍の窓 八月・敬称略

(日向)	安江 透守	源樹
(中通)	安江 好弘	亜末
(日向)	桂川 明義	亜希
(神付)	村雲 映司	智英
(西洞)	中島甲子生	孝基
	希枝	(長男)



おくやみ
申しあげます

■善意の寄付・敬称略

【図書購入指定寄付】

現金二万円―東白川村婦人会

【教育委員会へ】

携帯メガホン一式―社団法人美濃加茂青年会議所（美濃加茂市）

第17回村民親ぼくソフトボール大会

一般13・壮年10チームが参加

熱戦を展開

スポーツの秋の幕開けにふさわしい絶好の運動日和の九月八日、第十七回村民親ぼくソフトボール大会が、一般の部は総合運動場で、壮年の部は小学校校庭でそれぞれ開かれました。

地区ごとに編成された一般十三チーム、壮年十チームが参加して、トーナメント戦に熱戦を展開しました。

一般の部では親田チームがみごと優勝し、壮年の部では平西と平東の間で決勝戦が行われて

八対三で平東が快勝しました。

最近では、さまざまな行事が多くなり、スポーツ行事に参加したくてもできない人が少なくない現状で、主催者側も対策に苦慮しています。今年は特に白川の清掃作業の日と重なり、開始時間の調整など大会役員は大変でした。

しかし、手軽なスポーツを通じての地域間の交流ができ、流れる汗がとてさわやかでした。

第五回 村民テニス大会

八月四日、午前九時から総合運動場庭球場において第五回村民テニス大会が開かれました。

今大会には、中学生をはじめ、教育委員会主催の「四十歳以上テニス教室」に参加した壮年の皆さんも早速腕試しに参加し、大会を盛り上げました。

午前中は、総合と中学生の部に分けてリーグ戦を行い、午後からは一般と中学生が白熱したラリーを展開し、壮年の部では五チームがリーグ戦を行いました。結果は次のとおりです。

◇中学生の部▽優勝―田口紀子、古田恵美組▽準優勝―村雲佐奈子、安江かすみ組▽三位―今井江利子、安江ひな子組

◇総合の部▽優勝―田口紀子、古田恵美組▽準優勝―小池捷一、樋口孝祐組、同古田保、菊田正敏組

バレーボール

OB会を開催

八月十八日、東白川小学校において、東白川バレーボールOB会が開かれました。

この会には、本村のバレーボールの伝統を築いてきた往年の選手たちが集まり、懐かしい思い出やエピソードを語り合う再会

の場となりました。

それに一般男子や家庭婦人などの現役の選手も加わって、一緒に汗を流し、記念写真を撮るなど有意義な一日となりました。このような機会は、現役選手の励みとなるばかりでなく、年代を越えた交流は、バレーボールに限らずスポーツの持つよさの一つでしょう。

このOB会は、これから定期的に開くよう話し合われました。

第17回 可茂地区体育大会

七月二十八日、可児市を中心に開催された第十七回可茂地区体育大会に、可茂地区二市二郡の代表がそれぞれの種目に熱戦を展開しました。

本村からは、五種目四十五人の選手が加茂郡の代表として出場し健闘いたしました。

その結果は、次のようでした。▽バスケットボール―一般男子―三位▽バレーボール―家庭婦人―一回戦敗退▽剣道―予戦リーグ敗退

このほか、郡選抜の出場関係では▽クレイ射撃トラップの部―優勝▽加茂郡卓球―一般男子―三位、〈個人成績〉▽クレイ射撃トラップの部、優勝―中島克己

【中学校へ】

粉茶十話―神土茶生産組合

表彰（中学校関係）

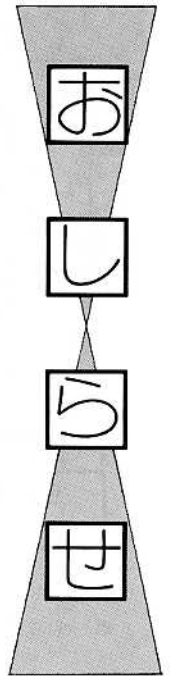
◇少年の主張可茂地区大会▽優秀賞―青木ゆかり（三年）、同村雲佐奈子（二年）

工事入札結果の公表

①は入札期日②は落札金額および落札業者③は指名業者
◇神土角領線災害防除工事
①八月十九日②九百五十五万円―丸登建設㈱③山田土建㈱、㈱マルト土木、㈱立保土木、丸登建設㈱

二十一日から秋の全国交通安全運動を実施

「地域ぐるみで守ろう子供と老人」をスローガンに、九月二十一日から十日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。先の道路交通法の一部改正により法制化された、シートベルトの着用や原付自転車、ヘルメット着用の義務化などを背景に皆さんの幅広い運動として▽シートベルトの正しい着用の徹底▽若年運転者の交通事故防止▽歩行者および自転車利用者の交通事故防止の三項目を重点に展開します。



戦没者の遺族に 特別弔慰金を支給

終戦四十周年に当たり、戦没者の遺族に対して、国があらためて弔慰を表わすため、特別弔慰金が支給されることになりました。

▽特別弔慰金

戦没者一人につき三十万円が十年償還の記名国債で支給されます。

▽支給される方

満州事変（昭和六年九月十八日）以後の戦没者の方で、昭和六十年四月一日において、その戦没者について公務扶助料、遺族年金などの年金の受給者がいない方です。支給されるのは遺族の方のうち一人ですが、どなたに支給されるかについては、法令で細かく定められています。

▽手続き

請求者と思われる方には、役場から連絡しますのでそれまでお待ちください。

▽請求期限

昭和六十三年六月十三日まで

▽お問い合わせ

詳しいことは、役場住民係（有線二一六二番）又は県庁厚生援護課 ☎〇五八二一七二一 一へお尋ねください。

赤い羽根共同募金 にご協力ください

赤い羽根共同募金運動は、民間社会福祉事業を推進するための資金を集めるのが国唯一の国民運動です。

十月一日から三か月間運動が展開されますが、この運動も今年で三十九回目を迎えます。

最近の社会福祉、なかでも在宅の障害者や寝たきり老人のための対策など、地域を中心とした福祉サービスへの要望は高まる一方です。これらの福祉対策には、公的施策の推進と併せて互いの参加・協力が極めて重要なものとなってきています。

昨年は、皆さんから本村の共同募金会に目標額を上回る二十八万九千円余りが寄せられました。今年は目標額を三十万円にこの運動を推進しています。

赤い羽根は、組長さんを通じて各戸にお配りいたしますので、今年もこの赤い羽根を胸につけて、皆さんの温かい善意を「赤い羽根」に託してください。

郵便局だより

「郵便貯金」村への 融資は10億円余り

郵便貯金は、創業以来私たちの生活と密着した「暮らしの中の貯金」として、厚い信頼と幅広い支持のもとに堅実な歩みを続けています。

また、預けられた貯金は国の財政融資の大きな柱として、私たちの暮らしと関係の深い住宅の建設、生活環境の整備、道路の拡充など、住民福祉の向上と経済の発展に大きく貢献しています。

本村へはこれまでに村道・農林道など道路、村民センターや学校の建設、最近では越原・五加の運動場の建設に十億七百万円が融資され、これを村民一人当たりすると二万九千七百円が身近な所で活用されています。郵政省では、こうした郵便貯金の働きを広く皆さんに知ってもらおうと、十月を「郵便貯金月間」と定め、期間中には各郵便局でいろいろな行事が行われます。

この機会に、郵便貯金について一層のご理解とご支援をお願いします。

美濃白川電報電話局

市外局番の変更工事を 10月から実施します

現在、東白川村と白川町間の通話には市外局番が必要であり、ダイヤル桁数も十桁と多いことから、ダイヤルミスや間違い電話が多く、わずらわしさ、不便さを感じておられることでしょう。

また、東白川村と白川町は隣接地域で生活圏、経済圏の上からも密接な関係にあり、迅速な情報伝達という点からも市外局番を廻さずにかける方式に改善するのが望ましいと思われるます。

そのため、電話局では十月から十二月にかけて市外局番の変更工事を実施します。

変更内容は、現在の市外局番〇五七七七八を市外局番（〇五七七七）・市内局番（八）に分割することです。

この結果、白川町へは市外局番（二七七）+加入者番号でつながりますが、村内相互は市内局番（八）+加入者番号となり、従来より一桁多くなります。なお、東白川村から白川町間

の通話料金は従来同様、市内通話料金区域であり、三分十円となっています。具体的な切替日は別にご案内しますが、十二月中旬ころになる予定です。

PR用の看板、広告、カレンダー、名刺など各種印刷物を今後作成されるかたは電話番号表示にご配慮をお願い致します。

また、このほかにも何かとご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

小中学校事務

職員の採用試験

小中学校事務職員の採用試験を次のとおり行います。

▽試験日 第一次 11月24日

▽採用予定人員 十人程度

▽受付期間 10月21・11月2日

▽申込用紙の請求・照会先

県庁人事委員会事務局（郵送希望の方は、六十円切手をはったあて先明記の返信用封筒を同封）へお問い合わせください。

銃砲刀剣類の

登録審査会

▽期日・場所

○10月7日 県庁大会議室

○10月24日 可茂総合庁舎

いずれも午前十時から午後三時まで。



国際青年年記念事業

高校生と青年の交歓会

「集まれヤング」

国際青年年の村内記念事業の第二弾として「集まれヤング」の催しを八月二十五日に小学校体育館で開きました。これは、村の青年と高校生が同じ郷土に住む若人として、互いに連携とふれあいを深めようと、夏休みを利用して村の青年団が企画したものです。

開会式のあと、全員が自己紹介し、続いて午前中はビーチバレーボールの試合をすすめました。高校生と青年が混成チームを編成してのゲームは、日ごろ顔は知っていても名前までは……

という若者同士の最高のふれあいになったようです。昼食は戸外でバーベキューを楽しみましたが、高校生は先輩の手慣れた料理の手順に感心していました。午後はゲームとレクダンスなどで館内は若い歓声にあふれていました。

村の将来を担う世代のこのような活動に力強さを感じるとともに、声援を送りたいものです。記念事業はこのあと、「青年年記念講演会」を十一月に予定しています。

郵政大臣からお祝い

村内の米寿者11人へ

郵政省では、「敬老の日」にちなんでめでたく米寿を迎えられるお年寄りに、郵政大臣からお祝い状と記念品を贈り、その長寿を祝いました。

本村でも、9月13日に東白川郵便局長がことし米寿を迎えられたお年寄り11人宅を訪問し、大臣からのお祝い状と記念品を伝達し、永年のご苦勞をねぎらいました。

今年めでたく米寿を迎えられた村内のお年寄りは次のとおりです。（敬称略）

安江正郎（上親田）、田口義吉（加舎尾）
横井定一（宮代）、古田久吉（柏本）、安江
理ゆう（栃山）、今井ゆみ（柏本）、安江く
ま（栃山）、安江むぎね（柏本）、小池みよ
（中谷）、村雲るゑ乃（上親田）、故安江ひ
さよ（上親田）

つるべ落とし

秋の夕暮れはアツという間に暗くなります。その暮れやすいさまを「つるべ落としの秋の日」と形容するのは、井戸の中に釣瓶をおろす時のように、秋の夕日が垂直に速く落ちてゆくからです。

釣瓶は「吊る罎」の意。罎は飲食物を入れる瓶のことで、縄や竿で吊り下げて井戸水をくみ上げる桶をさします。

縄や竿の先の桶を、手でおろすのは「振り釣瓶」。柱の上に横木をわたし、一方の端につけた石の重みを利用して、他の端につけた釣瓶をはね上げて水をくむテコ応用の方式は、「撥ね釣瓶」と呼ばれます。

滑車に縄をかけ、その両端に二つ桶をつけて、代わる代わる水をくみ上げるのは「車井戸」で、これがもっとも能率的です。しかし以上の三種類とも、釣瓶を垂直に速くおろす点に違いはありません。

「つるべ打ち」は鉄砲を順次休みなく打つさまをいいますが、これは連続する意味の動詞「連ぶ」からきた続け打ちのこと。語源上、釣瓶と直接の関係はないようです。



アクション・プログラム

市場開放のための行動計画のこと。世界経済の保護主義的傾向が強まっている中で、自由貿易体制の維持、強化のために、日本が七月三十日に自主的に打ち出した対外経済政策。

既に発表済みの千八百五十三品目に及ぶ関税の撤廃・引き下げを含め「政府調達」「金融・資本市場」など六分野について具体的な改善策を示しています。

なかでも「基準・認証制度」では、外国製品の輸入などに当たって外国の検査データをそのまま受け入れ（医薬品等）たり、従来、政府が責任を持っていた検査を製造者が品質に責任を持つ自己認証に大幅に切りかえる（電気用品等）など八十八項目の具体策を盛り込んでいます。「サード・ビス」関係では、在日外国人に国民健康保険を適用するほか、外国人弁護士が日本国内でコンサルティング業務ができるよう図られます。中曽根首相は記者会見で、これらの措置を「市場開放宣言」と呼び、向こう一年間を「輸入拡大年」とすることを明らかにしました。



中継送水にいとむ団員たち

“防災の日、消防団が 火災に備え真剣に訓練

「防災の日」の九月一日、東白川村消防団では東消防署の協力を得て、山林火災や水利から遠く離れた場所での火災を想定した「中継送水訓練」と「伝達訓練」を行いました。中学校校庭で東消防署員による中継送水の講習会を行った後、午後二時十分には東白川小学校で訓練火災発生の有線放送を聞いて第一分団と第二分団が出動。新魚戸橋下流からポンプ自動車二台、可搬ポンプ八台中継送水。その後、二時三十分に出坂の安江定武さん付近に飛火を想定、待機していた第三分団が出動。越原橋下流から七台のポンプで消火活動を行いました。ポンプ圧力を調整しながらの送水で、団員たちは真剣に取り組んでいました。

トピックス

トピックス

トピックス

落雷で子護神社

拝殿に被害

この九月三日、夕方五時から八時ごろにかけて雷を伴った激しい雨が降りました。この日の落雷で村内各所に被害があったようですが、その一つが午後六時ごろ大明神子護神社の境内にある樹齢約三百年の杉の大木を直撃し、二つに折れました。上半分は、そのまま落ちて拝殿北側の屋根に突き刺さり、残った下半分も三つに裂け、無残な状態となりました。

また、すぐ隣の子護会館の屋根にも枝が落ち、配電板が焼け焦げるなどの被害が出ました。翌朝神社の氏子が出てチェーンソーで切り除き、片付けられましたが二トン車で二台分もあり、雷の恐るべきエネルギーに驚かされました。被害額は拝殿の屋根だけで五十万円。その後、高井産・林昇・安江覚さんの奉仕で修復。

無残に拝殿の屋根を突き破った杉の大木
—大明神子護神社で

暮らしのカレンダー

※ツベルクリン反応とBCG接種

- ・とき ツ反 10月2日 13:30
BCG 10月4日 13:30
(ツ反の判定とBCG接種)
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 S59.10.1~60.5.30日
生まれの者と未接種者

※区民運動会

- ・とき 10月6日 8:30
- ・ところ 越原運動場
五加運動場

※心配ごと相談

- ・とき 10月11日 9:00
- ・ところ 村民センター
- 村の民生委員が担当します。

※三種混合予防接種

- ・とき 10月11日 13:30
- ・ところ 東白川病院
第1期 S58.4.1~58.9.30日生
まれの者。第2期 3回目終了後
1年経過の者と未接種者。

※行政相談

- ・とき 10月15日 9:00
- ・ところ 村民センター
- 村の行政相談員が担当します。お気軽に相談ください。

※結核検診

- ・とき 10月15日
10:00~11:30 二次検診
13:00~15:30 管理検診
- ・ところ 役場前
- ・対象者 未受診者

※体育施設使用調整会

- ・とき 10月21日 19:30
- ・ところ 村民センター

※読書講座

- ・とき 10月24日

※健康スポーツ教室

- ・とき 10月24日 19:30
- ・ところ 中学校体育館
- ・対象者 40歳以上の男女

※交通法令講習会

- ・とき 10月25日 19:00
- ・ところ 中学校体育館

※婦人ソフトボール大会

- ・とき 10月27日 8:30
- ・ところ 小学校校庭

今月の図書



働くことと生きること

水上 勉著

波乱に富んだ著者の半生を通し、働くことの尊さを訴える初の評論集。

九つから家を出て、いろいろなりわいを見てきた。また、それらの職業にも就いて辛酸をなめた。

そして今、60歳を過ぎて昔を振り返りながら、今の時代の複雑なかかわりあいを考えてみる。学歴もなく、挫折ばかりしてきた男の唇は、あるいは、就職に悩む人たちの小さな目当てになるかもしれない。

平 将 門

土橋 治重著

平将門は、熱と侠と庶民感覚を持った板東男。であった。多感な彼は、女性を愛し、土地を拓き、米るものはこばまず、人々から開拓者として、救世主のごとく仰がれた。

そして、その勢いのおもむくままに新しい国家の建設に着手した。しかし、その功いまだならぬうちに不幸にも陳没した。著者は、将門の魅力にひかれ、物語と史蹟をたずねてここに一冊にまとめた。

将門の「盛なる精神」とその人なっこの人柄は読む人の心に好感を抱かせずにはおかぬ。

④厚手の鍋に油を熱し、ペーコンとタマネギのみじん切りをいため、これに小麦粉を入れさらにためる。⑤カレー粉を加え、水カップ三杯を入れる。⑥別にタマネギの細切りと豚肉をいため④の鍋の中に入れる。少々なじんだころサヤインゲンを加え、塩砂糖、ウスターソースで味をととのえる。

【作り方】①サヤインゲンはすじを取り、さつとゆでて四五分に切っておく。②タマネギは細切りし、④個はみじん切りする。③ペーコンは細切りし、豚肉はぶつ切りする。

【材料】六人分 サヤインゲン三百五十個、タマネギ一個(二百個)、ペーコン二枚(三十個)、豚肉の薄切り二百個、小麦粉大さじ三杯、油大さじ三杯、カレー粉小さじ二杯、塩小さじ一杯半、ウスターソース大さじ一杯。

サヤインゲンのカレー煮



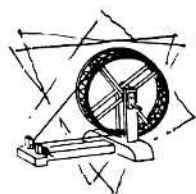
五加柏本
今 井 香 代

今月の料理

ふるさとの民具 ②8

茶簞笥(ちゃだんす)

と帳簞笥



我が国の収納家具の古い形が厨子(ずし)や櫃(ひつ)であったことは、このシリーズの簞笥の項で述べましたが、平安時代後期になって、書巻のために歌書棚がつくられ、だんだん簞笥が発達しました。そして、桃山時代に入り、茶道が盛んになるとともに現われるのが茶簞笥です。

茶簞笥は、昔は、どの家にもあった和風家具の一つで、もともと茶道具を整理しておくため

に用いた茶棚から発達したものですから違い棚、袋戸棚、抽斗(ひきだし)などを適宜に組み合わせ、茶器、菓子器、食器などを収納し、茶の間や居間に置きました。その性質から装飾的なものが多く、飾り棚、脇(わき)棚、側(そば)簞笥などとも呼ばれました。

大きな装飾も自由で、シタン、コクタン、黒柿などの材を用い、蒔絵(まきえ)や象眼(ぞうがん)などを施した豪華なもので

帳簞笥は、帳面や書類を整理保存するのが目的のもので、これも古くから使われてきました。抽斗の一部を金属で補強し、金庫の代わりをしたものもありました。

こげ茶色に底光りする茶簞笥や帳簞笥が置いてあると、何かその家の風格のようなものが感



越原日向の安江誠さん所蔵の茶簞笥

じられて落ち付きがあったものですが、今では、ほとんどの家でそれらが姿を消し、残っていても戸や棚にガラスやデコラなどを用いた洋風食器棚に近いものとなり、また、多くの家でサイドボードがそれにとって代わってしまいました。



重そうに持ち上げた佳美ちゃん
とジャンボうなぎ

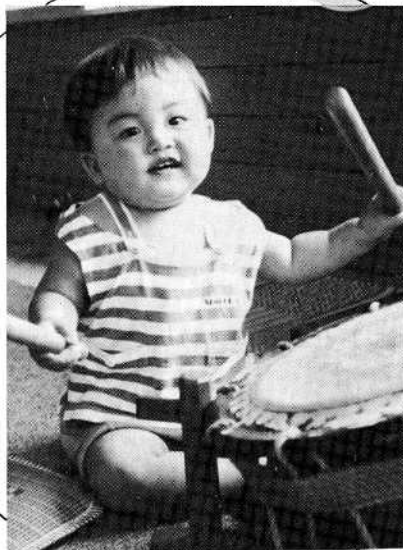
カメラ の目

大うなぎ かば焼なら何人分

8月12日、大明神の安江巽さんは大明神川で長さ 114cm、重さ約 1.5kgのジャンボうなぎを釣られました。

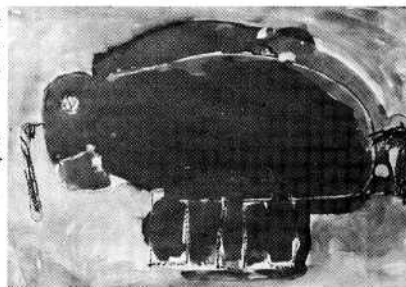
当日の朝3本掛かったうちの一番大きかったのがこれですが、孫の佳美ちゃんと比べるとその大きさがわかります。

巽さんは、毎年この時期に仕掛けられますが「これだけ大きなものが大明神川で掛かったのははじめて」と語っておられます。ちなみに、えさはアジメドジョウだそうです。かば焼にしたら何人分!!



今井健くん(一歳〓平)
嗣尚さん・豊子さん長男

すくすく育て



子どもの作品

かわいそうなぞう
絵本の中に出てくるかわいそ
うなぞうをかきました。
まつおかよしき(五歳〓陰地)
越原保育園



あなたの作品
をお寄せください。

・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。
・毎月末までに、神土田口良三宛に出してください。

- 歌びとに囲まれてここ飛水峡飛水穴の謎を見は語らふ
立ちしまま微笑み返す幼児のその片笑窪賢しげにして
U字溝に落ちたる蛇は泳ぎつつ押し流されて何処にゆくや
〇一杯の土掬ひしままバックホーンが方向替へて道明け呉るる
〇坂路来て高き石垣仰ぎみぬ安らぎて今生家をぞ訪ふ
〇ウエックに戦死せしまま四十年思ひ侘しく玉砂利を踏む
爆撃に君の乗る艦沈むさま母の夢路に出てで還らず
〇原爆の日のテレビ見て薄れゆく思ひ新たに黙禱を捧ぐ
宿題に追はれし孫はぎりぎりに伝説などを聞きてまとめる
出勤前に嫁の使へる洗濯機のブザー鳴りたり鎌餅居れば
鳴りひびく平和の鐘よ広島の広場は扇子の白く波打つ
老母逝きて侘しき日々の過ぎてゆく夕べを急に鯛の鳴く
〇広告紙燃せば赤く又青く炎は立ちぬ風呂の焚き口
蒸し暑い日は裏窓も開け放ち蟬の声きく寝ころびながら
農道を走る車も白ちやけて村は何だか静かになった
地盤運動幾億年の断面に直向きて竹つ吾はよぼよぼ
八月八日 飛水峡飛水穴を探る会 講師伊藤隆吉氏 会者四十余名
- 伊藤 重雄
村雲 うめ
今井 良吉
安江 澄
今井 かな
田口 一枝
小池 弘子
安江 武子
安江 すみよ
鈴木とみ子
三戸 きり
桂川 喜郎
安江 幸
田口 巽午
山川 洸
田口 良三